

スーパ-から

マグロはなくなる

日本人が大好きなマグロのお刺身。
お刺身の中でも値段は高額です。
さて、その高いマグロはどんな人が買っているのでしょうか？

それは「お金に余裕のある人」と思
うかもしれませんが、

正解は「お金を使う力のあ
る人」なのです。

お金が使い切れないほどあ
っても、
使うことのできない人が
沢山います。

- 使っても良い金額を理
解していない人
- お金を使うことに罪
悪感や不安を感じて
しまう人

お金を貯める力はあ
っても、使う力や
楽しむ力が育っていない
人は多いようです。

残念ながら日本では
お金を使う力を
育む習慣はほぼあ
りません。

お金を使う力を持った
人が増えると
スーパ-からマグロが
無くなってしまうので
これでもいいのでは
う？

おじいさん たより

Vol. 223
2026. 5月

作者: 鳥越介順



ありがとうございます。

ソニックジャパン 金沢支社 支社長

鳥越介順 (とりごえ かいじゅん)

使う力

日本では

“お金は貯めるもの”とされ
それが美德とされてきました。

本にも“お金を貯める方法”
“お金の増やし方”という

指南書はあっても

“お金の使い方”というテーマの本は
ほとんどなく

マネ-セミナーやセミナーでも

“老後に必要な金額”
“月々積み立てる金額”は指導は
も

“月々使うべき金額”は指導され
ません。
日本では“使う力”は育
くまれません。

こわい習慣

例

休日に 都会から少し離れたキャンプ場に出
かけ、ベンチに座してひと休み。
森林に囲まれ、新緑のシャワーを浴び
「うわあー最高〜!!」と深呼吸を
次瞬間、手にあったスマホで
SNSや動画を視始める。
これもずっと何時間も。

↑
こちらを読んで えっ! せっかくキャンプ場
まで来ているのに ウソでしょうと思
いますが、
このような行動をする人はかなり多
いのが事実です。

これは習慣化された行動なので
本人は無意識なのです。

たばこを吸う、貧乏ゆすりをするのと同じ
習慣になっている行動です。

習慣は 20日 で身に付いてしま
います。

気をつけたいものですわ。